

クウカン × コト × モノヅクリ

CROSSOVER DEEP OSAKA

活動報告



DSA関西支部

CROSSOVER Autumn Walk Tour DEEP OSAKA

2023. 13:20 集合
17:30 終了予定

11.11 SAT

ツアー参加費 先着 25名

2,000円 (税込) / おひとり

※当日現金にてお支払いください。

とんぼり
リバークルーズ



集合場所：道頓堀川遊歩道
「太左衛門船着き場」



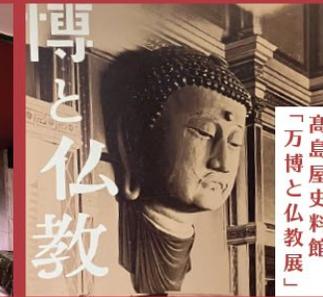
解説付き
浪花組
本社ビル



食道園



味園ビル



博と仏教

高島屋史料館
「万博と仏教展」



乃村工藝社 解説付き
EXPO GALLERY

NOMURA X EXPO'70



橋爪紳也氏 (DSA 顧問) による
ミニ講座付き懇親会

会場 鯛よし百番

会費 5,000円前後

時間 18:30-20:30



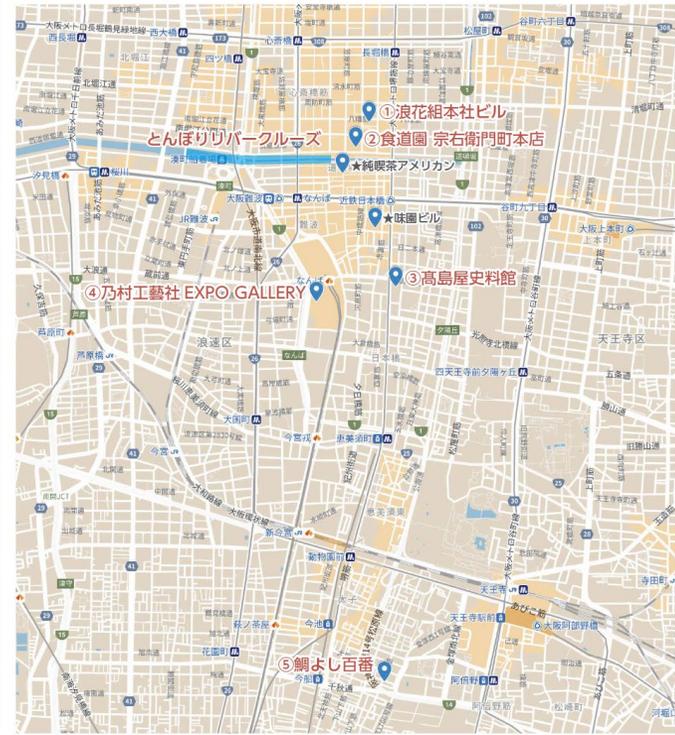
一般社団法人 日本空間デザイン協会 (DSA)
空間デザインツーリズム

問い合わせ先 DSA 関西支部 osaka@dsa.or.jp



13:20	集合場所：道頓堀川遊歩道 太左衛門橋船着き場	
13:30	とんぼりリバークルーズ乗船（20分）	
	Group A（リーダー：奥田）	Group B（リーダー：菟田）
14:00	ウォーキング 戎橋～松竹座～法善寺横丁（徒歩20分）	浪花組（25分）※解説付き ～徒歩5分
14:30	浪花組（25分）※解説付き ～徒歩5分	食道園（20分）
15:00	食道園（20分）～徒歩5分	ウォーキング 戎橋～松竹座～法善寺横丁（徒歩20分）
15:30	味園（20分）～徒歩5分	高島屋史料館（20分）～徒歩10分
16:00	高島屋史料館（20分）～徒歩10分	味園（20分）～徒歩10分
16:30	乃村工藝社 EXPO GARALLEY(30分) ※解説 伊部さん・大和田さん	乃村工藝社 ホールにて休憩
17:00	乃村工藝社 ホールにて休憩	乃村工藝社 EXPO GARALLEY(30分) ※解説 伊部さん・大和田さん
17:30	乃村工藝社 ホールにて合流した後、懇親会場へ出発	
18:20	鯛よし百番にて懇親会 18:30～20:30 (徒歩組：タクシーで通天閣まで移動し徒歩で百番まで約30分、 タクシー組：乃村工藝社<なんば>から20分) ※移動費は、自費負担でお願いします。	

CROSSOVER DEEP OSAKA MAP



① 浪花組本社ビル

設計：村野・森建築事務所
(村野 藤吾)
竣工：1964年



個性的な商業施設がデザインを競うミナミの繁華街にあって、一際異彩を放つ複層立体的なファサードは、村野藤吾の設計による老練の左官会社の本社ビル。村野は他にも、浪花組関連の建築を数多く手がけた。

(住まいるWEBより)

③ 高島屋史料館

設計：鈴木 誠次
竣工：1940年
※高島屋東別館の建物



高島屋史料館が所在する高島屋東別館は、昭和のはじめに松屋屋敷大坂店として建築され、地域と共に育んできた歴史的な建築物です。設計は鈴木誠次(1870～1941)。建物全体はヨーロッパ歴史様式にアール・デコ調の装飾がアクセントが入れられ、特に彫刻にあっては、11歳アール・デコのアーケードや所どころに施されたアザンカスの葉をモチーフにしたテラコッタの装飾、内部のエレベーターや階段などの組やかな装飾など、建築的に価値のある見どころが随所に残っています。

(住まいるWEBより)

⑤ 鯛よし百番

設計：宮大工権政名
竣工：1918年頃



大正・昭和初期の瀟灑建築を骨格に、戦後復興期における料亭のデザインを今に伝える近代和風建築である。戦後、観光旅館に業態を転換、昭和29年頃から「国際観光旅館 百番 焼山閣」などの名称で営業を行なっている。当時の経営者は大工や絵師を雇い、職能者の書院建築に倣った座敷、舞照堂や北野天満宮を模した書院など、みずから好みである桃山時代風の趣やかな装いに各部屋を改めた。対して外観は、太極子の並ぶ御旗風の意匠とした。

(住まいるWEBより)

② 食道園 宗右衛門町本店

設計：生美和建築デザイン研究所
(生山 高貴)
竣工：1968年



老練の焼肉店が千日前通の拡張による移転で建てたレストランビル。設計した生山高貴はスナックやダンスホールなど商業施設を多く手がけた建築家で、1階は壁や天井など凝りに凝ったオリジナルのデザインが多く残る。

(住まいるWEBより)

④ 乃村工藝社 EXPO GALLERY

設計：乃村工藝社
竣工：2022年



これまで数多くの博覧会でパビリオンの展示・運営を手掛けてきた乃村工藝社は、明治から現在までに開催された国内外の博覧会の公式配席、パビリオンやボスター、グッズなどの約20,000点を超える資料を蒐集・保管しています。

このたび2025年大阪・関西万博に向けて、博覧会でのイノベーションをテーマに紹介していく場として大阪事業所内にオープンしました。

★ 純喫茶 アメリカン

※今回は見学なし

設計：富士工務店
村上孝造(彫刻)
竣工：1964年
大坂府立総合資料館の前身。ミッドセンチュリーデザインを軸に理社理社や建築家など彫刻にわたって装飾が施されたさまざまな空間。休日には演習になる人気店。



★ 味園ビル

※今回は見学なし

設計：志井健次郎
竣工：1955年

商業ビルは長年その大坂を代表するレジャービル、500人を収容できる大広間のある宴会場や上下するステージのある3層吹き抜けのキャパリティーがあった。キャパリティーは宴会場として利用可能。





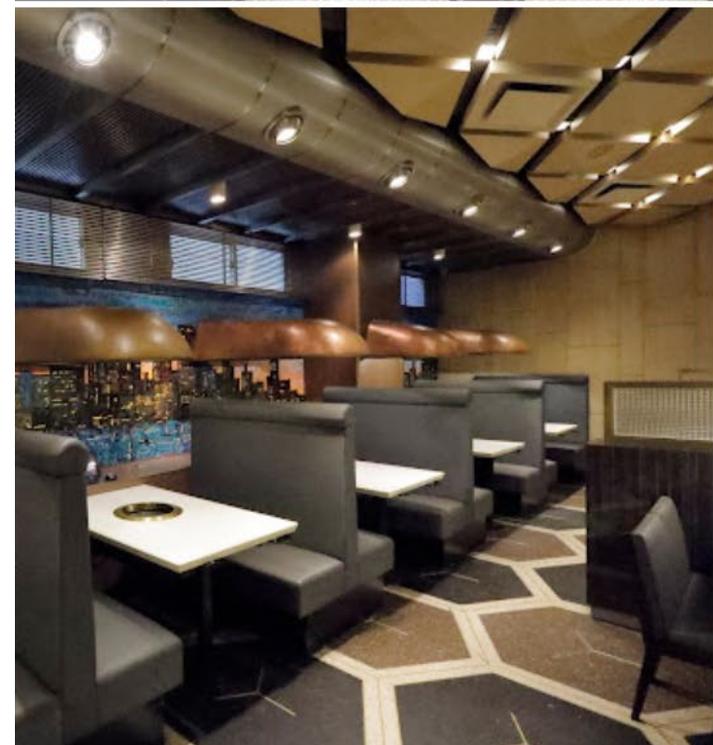
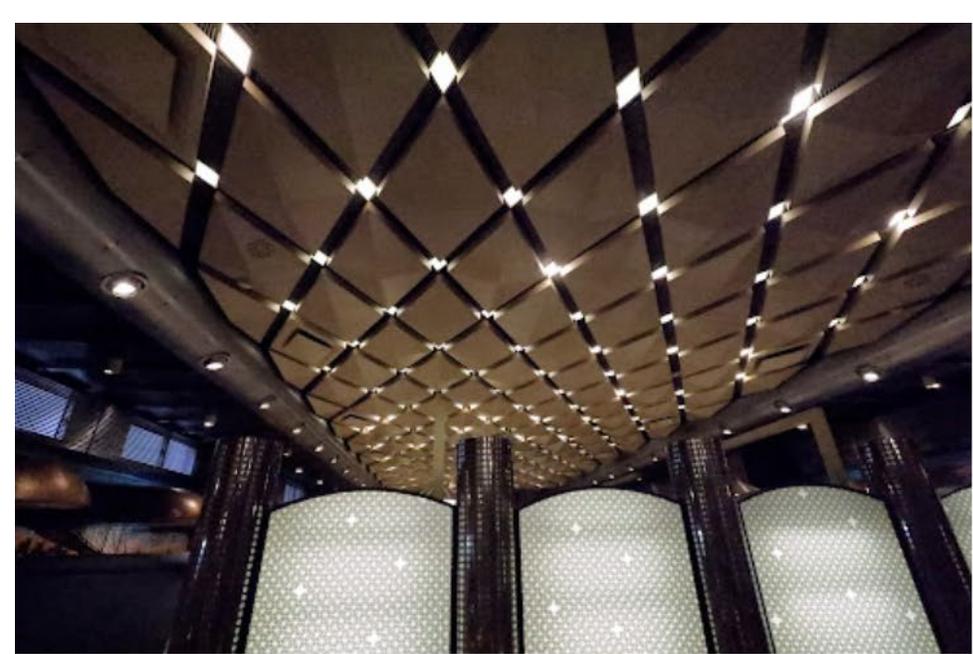
とんぼりリバークルーズ



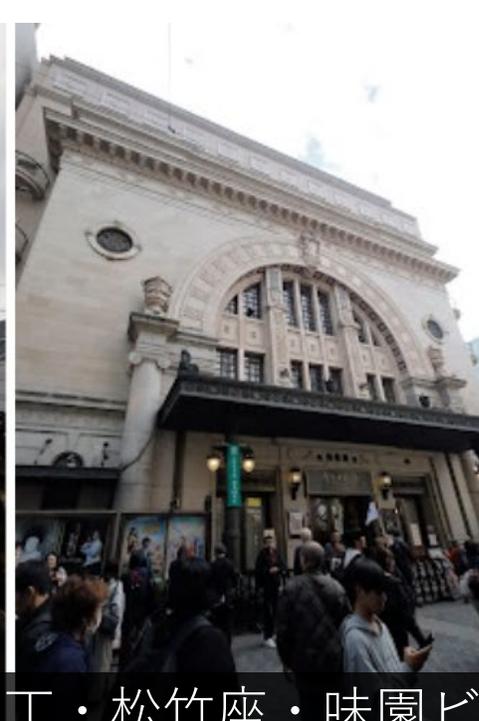
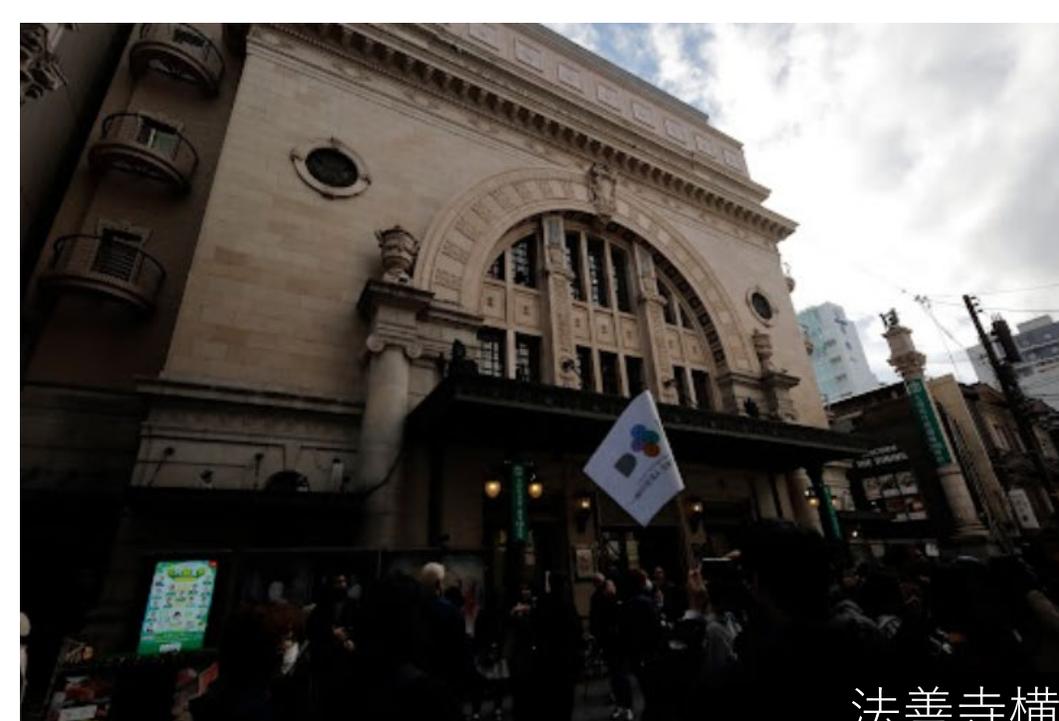


浪花組本社ビル

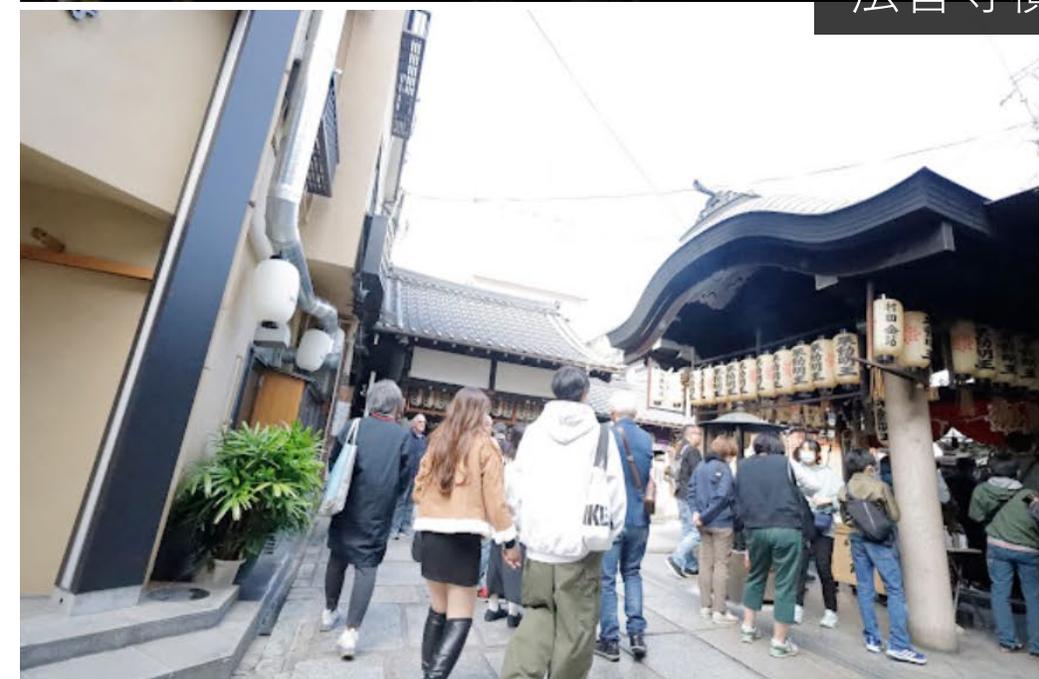


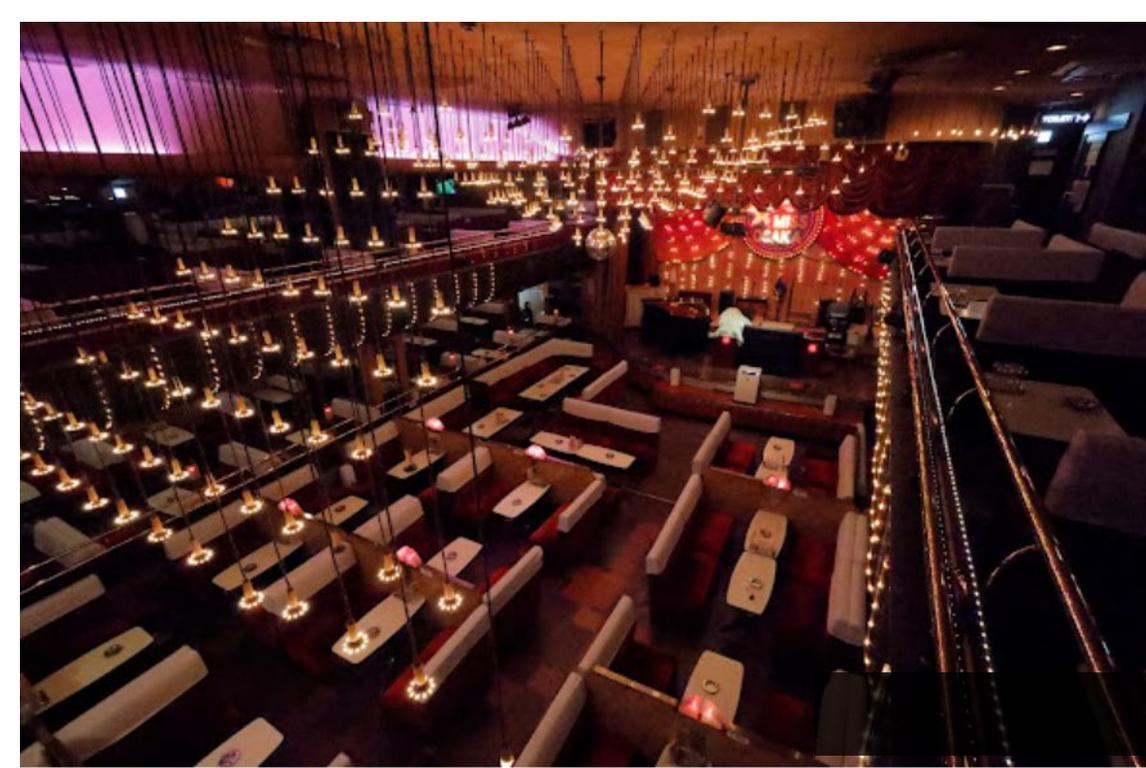


食道園

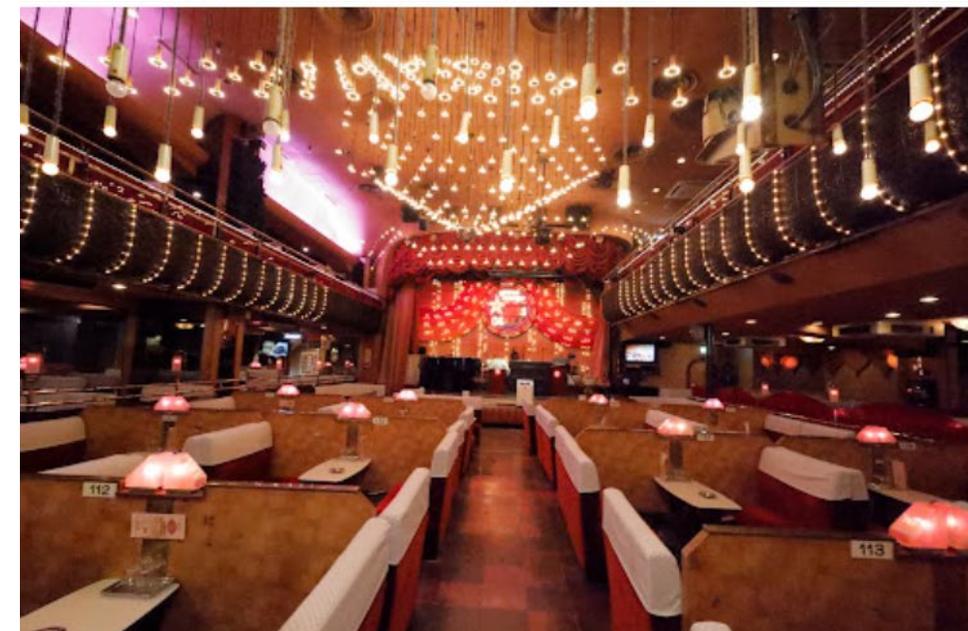


法善寺横丁・松竹座・味園ビルなど





MISS大阪



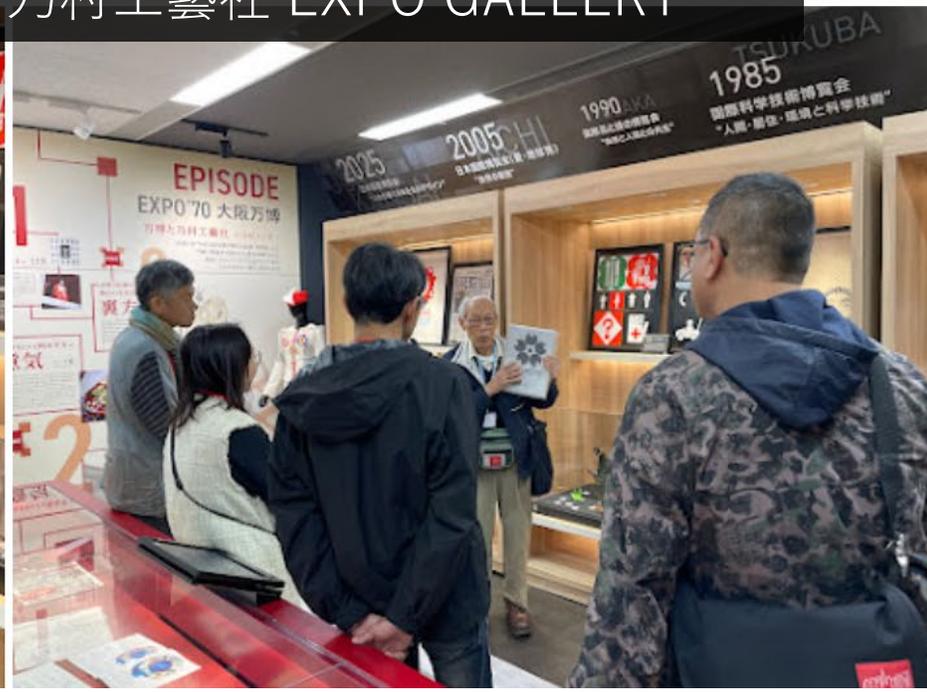


高島屋資料館



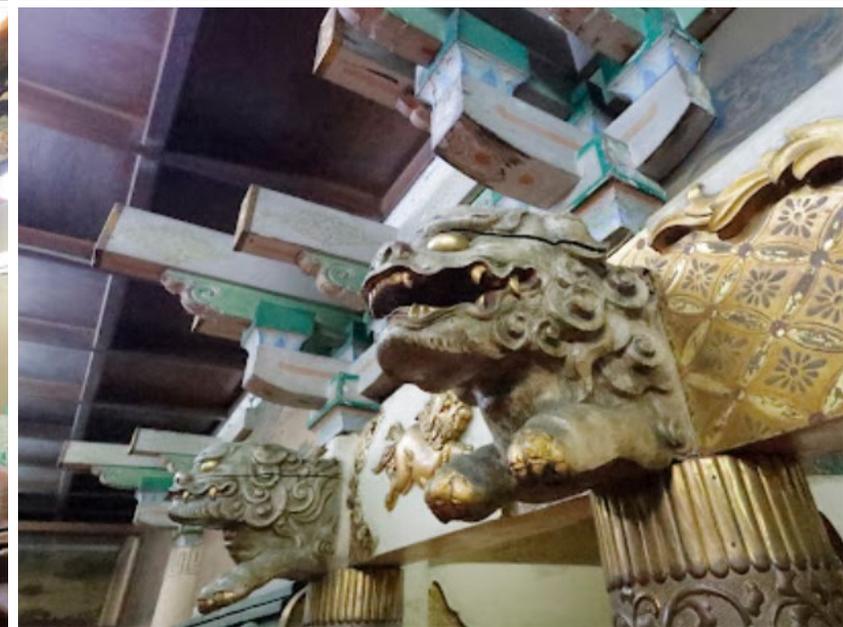


乃村工藝社 EXPO GALLERY





鯛よし百番





懇親会 & 橋爪さんミニ講演会

